

2024 年度 第 4 回部長会議 会議録（要旨）

日時 2024年5月27日（月） 午前8時28分～9時57分

場所 理事者控室

出席者

市長、副市長、教育長、議会事務局長、総務部長、健康福祉部長、市民環境部長、社会共創部長、産業振興部長、まちづくり推進部長、水道局長、消防長、教育次長、総務課長、同課長補佐兼庶務係長、財政課長、人権同和・男女共同参画課長、政策推進課長、同課長補佐兼広聴広報係長、同課政策秘書担当係長（書記）

会議状況（・は主な意見等）

1 開会

2 市長あいさつ

- ・市民目線での対応。市民に寄り添った対応。市民ファースト。例）少子超高齢社会…植栽管理。市営住宅活用
- ・異分野連携…例）峰の原高原テニス大会参加者に動物園入場券を配付するなど
- ・施設の最大限活用と柔軟な活用。管理経費の削減（開館期間の工夫等）。居場所づくりを積極的に。固定観念にこだわらない。幅広い活用（他施設の廃止に伴う活用）。柔軟的な予約制を実施。例）井上地域公民館4泊5日通学合宿。仁礼コミュニティセンターと湯っ蔵んどの連携。3公民館の連携。ワイン&肉フェスタと駅前活用。
- ・地方創生などの国、県等の支援制度は、①終期を明確に相手方に伝える。②できるだけ一時的な事業ではなく、将来への投資とする。例）広告看板設置、事務のデジタル化
- ・私が、時間の制約で職員へ直接に連絡がとれない場合が多いので、メールなどで連絡することが多くなります。不明な事項は遠慮なく問い合わせして下さい。
- ・庁内、市民との連携をしっかり行う。連携は、部課長の重要な責務である。例）移住・定住、空き家対策、デジタル化等
- ・デジタル化の推進 例）文書申請をできるだけ少なくして、原則としてデジタル申請とする。デジタルでの情報発信を行う。炎上するということはほとんどない

3 会議事項

(1) 市議会定例会提出議案について

各部等の長より説明

(2) 各部課連絡事項等について

産業振興部長、市民環境部長より説明

4 その他

●今後の日程の確認

5 閉会

(了)